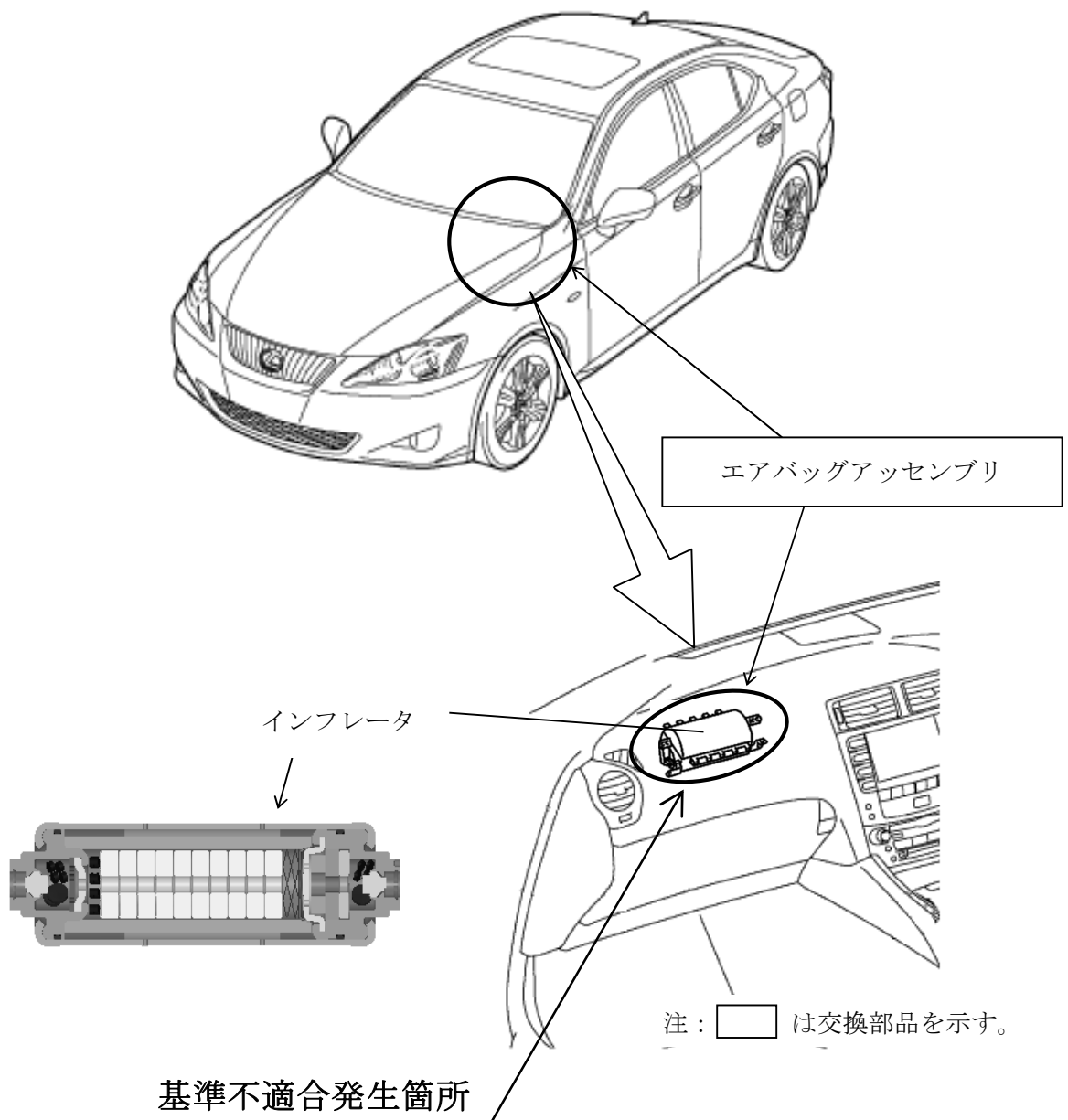


改善箇所説明図



助手席用二段展開制御式エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、ガス発生剤の吸湿防止が不適切なため、温度および湿度変化の繰り返しによりガス発生剤が劣化することがある。このため、エアバッグ展開時にインフレーター容器が破損するおそれがある。

改善の内容

全車両、予防的措置としてエアバッグアッセンブリを改良品と交換する。なお、交換用部品が準備できるまでの間（8月予定）、年式の古いものは暫定措置として、助手席エアバッグの機能を停止するとともに、助手席サンバイザ部に当該エアバッグが作動しない旨の警告を表示する。

識別：改善済車両には車台番号打刻の2桁目および3桁目の上部に黄色ペイントを塗布する。